

東京信徒会主催
講演会のご案内

日時：2012年6月16日（土） 午後2時～4時半

会場：日本基督教団 富士見町教会 2階 CSホール

千代田区富士見町2-10-38（Tel. 03-3261-0633）

東日本大震災後の 日本社会における再建の課題



（プログラム）

1. 講演 学校法人聖学院理事長・院長
聖学院大学学長 阿久戸光晴先生
2. 質疑応答
3. 懇談・まじわり

（参加費・無料）

主催：東京信徒会

☆どなたでもご自由に参加できます。

参加ご希望の方はメール又はFAXで
下記までご連絡ください。

連絡先：T/F. 044-969-2024（鈴木）

E-mail：isaosuzuki@mvh.biglobe.ne.jp

学校法人聖学院理事長、院長・聖学院大学学長

あくど みつはる
阿久戸 光晴 先生

（プロフィール）

経歴：一橋大学社会学部卒業(1973.3)・法学部卒業(1975.3)。東京神学大学大学院博士課程前期修了(1990.3) 神学修士。ジョージア大学法学部大学院特別研究生（1993.8～1994.5）。米国エモリー大学神学部大学院MTSコース在籍（1990.8～1995.3）。1995.4 聖学院大学助教授に就任、2002.4より教授。2000.4より副学長、2003.12より学長。2011.4より学校法人聖学院理事長、2012.4より院長。キリスト教文化学会前理事長、日本聖書協会新翻訳事業検討委員、東京YMCA評議員、日本キリスト教教育学会会員、日本倫理学会会員、荒川区不正防止委員会委員長、荒川区民総幸福度(GAH)研究会座長、2012.4より日本基督教団滝野川教会牧師、日本基督教団東京池袋教会名誉牧師。

専門分野：キリスト教社会倫理学、人権・デモクラシーの神学。関連分野としてロジャー・ウィリアムズ思想史的研究、教会と国家の分離の神学的・法学的研究を研究テーマとする。

著書：説教集『新しき生』（聖学院ゼネラルサービス）、『近代デモクラシー思想の根源－「人権の淵源」と「教会と国家の関係」の歴史的考察－』（聖学院ゼネラルサービス）、『ヴェーバー・トレルチ・イエリネック－ハイデルベルクにおけるアングロサクソン研究の伝統－』＜共著＞（聖学院大学出版会）、『あたたかい地域社会を築くための指標－荒川区民総幸福度－』＜共著＞（八千代出版）など。